

クライメート・イノベーション・ファイナンス推進事業

令和4年度概算要求額 3.0億円（3.0億円）

事業の内容

事業目的・概要

- カーボンニュートラルの実現のためには、世界全体で拡大しているESG資金を、省エネやエネルギー転換など着実な低炭素化に向けた「トランジション（移行）」や「革新イノベーション」に誘導することが必要です。
- 令和3年5月、政府は、脱炭素に向けた移行に取り組む企業の資金調達を支えるため、「クライメート・トランジション・ファイナンス基本指針」を策定しました。
- 本事業では、主に、一足飛びでは脱炭素化できない温室効果ガス多排出産業（鉄鋼、化学、電力、ガス、石油、セメント、製紙・パルプ等）を対象に、「トランジション・ボンド」や「トランジション・ローン」等、新たな金融商品の発行による資金調達を促進するため、モデル事例を公募し、トランジションへの適合性評価、分野別ロードマップ作成・更新や情報発信等を実施します。

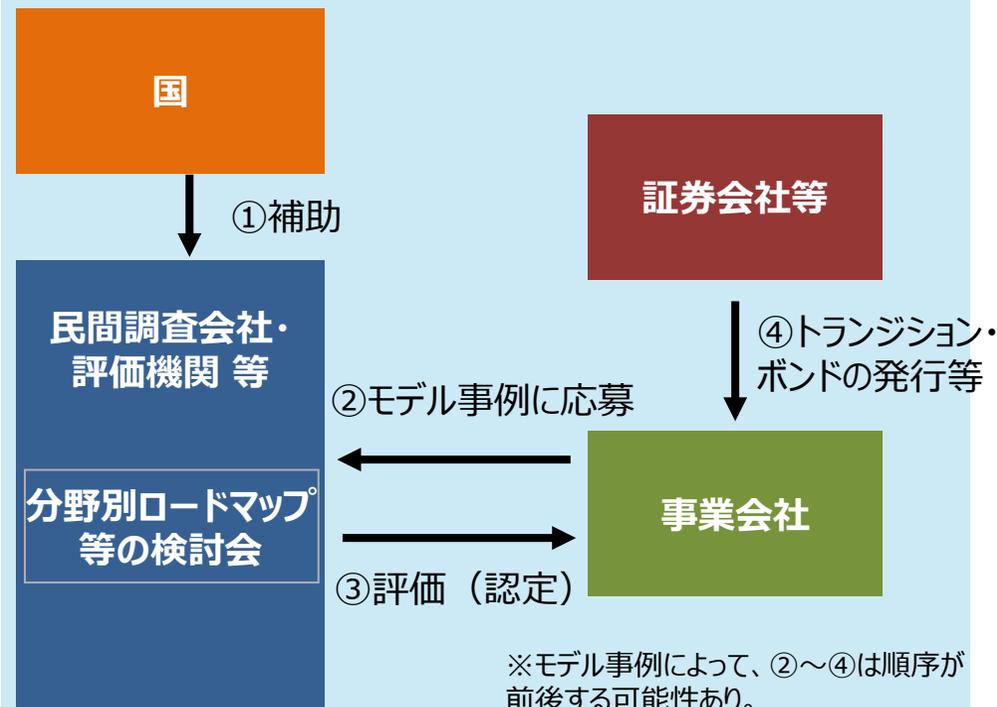
成果目標

- 令和5年度までに30件のトランジション・ボンド発行スキームの確立を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



民間調査会社等はモデル事例の公募・選定・実施、適合性評価等を行う。

⇒ モデル事例の創出・発信、過年度に策定した分野別ロードマップ更新等を通じて、トランジション・ボンドの発行等を促進。